

企業動向調査の概要

調査時点：令和7年4月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100社 【製造業55、建設業14、運輸業6、卸・小売業12、サービス業13】

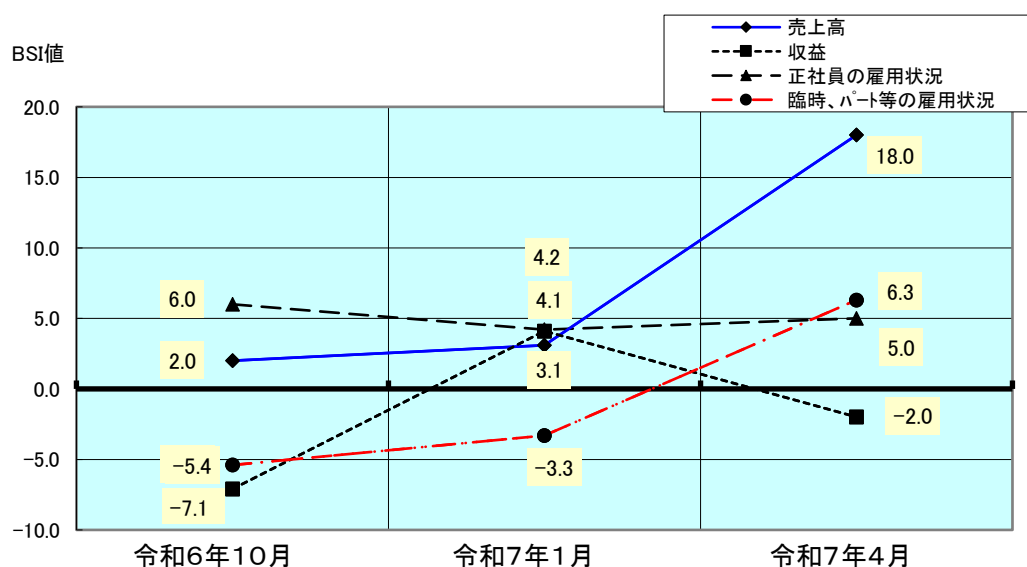
回答企業：100社 【製造業55、建設業14、運輸業6、卸・小売業12、サービス業13】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI 値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：14.9ポイント上昇し、18.0ポイントになった。
- ☞「収益」：6.1ポイント下降し、△2.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：0.8ポイント上昇し、5.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：9.6ポイント上昇し、6.3ポイントになった。

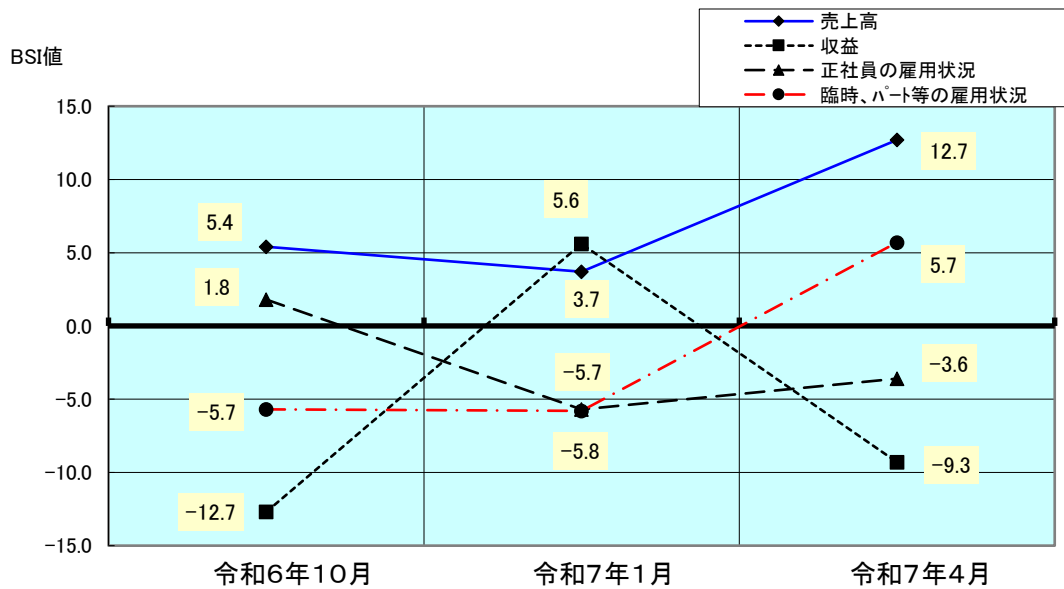


《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、製造業、建設業、運輸業、卸・小売業、サービス業の全ての業種でプラスになった。
- ・「収益」は、BSI 値が、建設業、卸・小売業、でプラス、製造業、運輸業、サービス業でマイナスになり、全体ではマイナスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が、建設業、卸・小売業、サービス業でプラス、製造業でマイナス、運輸業で±0 になり、全体ではプラスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、製造業、卸・小売業、サービス業でプラス、建設業、運輸業でマイナスになり、全体ではプラスであった。

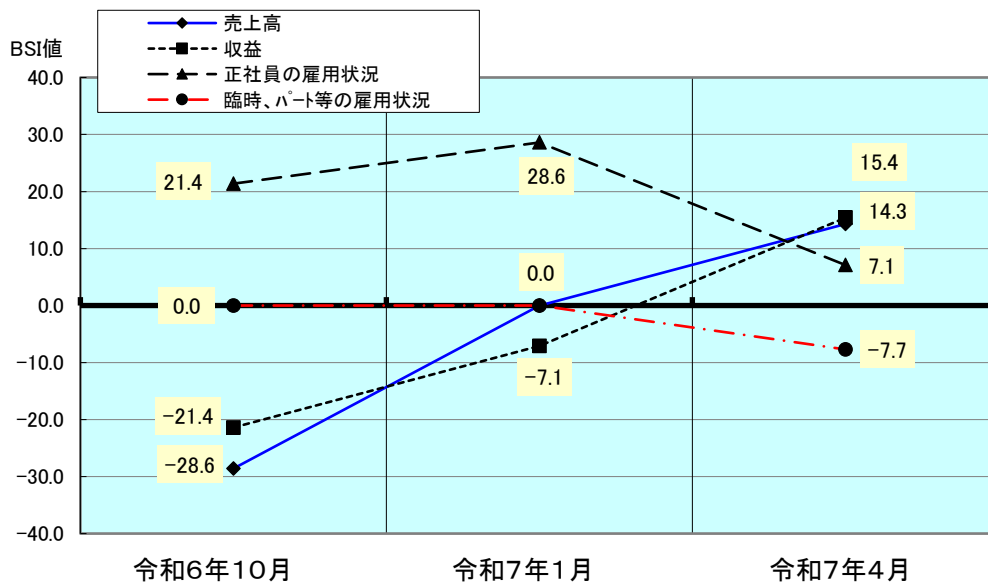
【製造業】

- ☞「売上高」：9.0ポイント上昇し、12.7ポイントになった。
- ☞「収益」：14.9ポイント下降し、△9.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：2.1ポイント上昇し、△3.6ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：11.5ポイント上昇し、5.7ポイントになった。



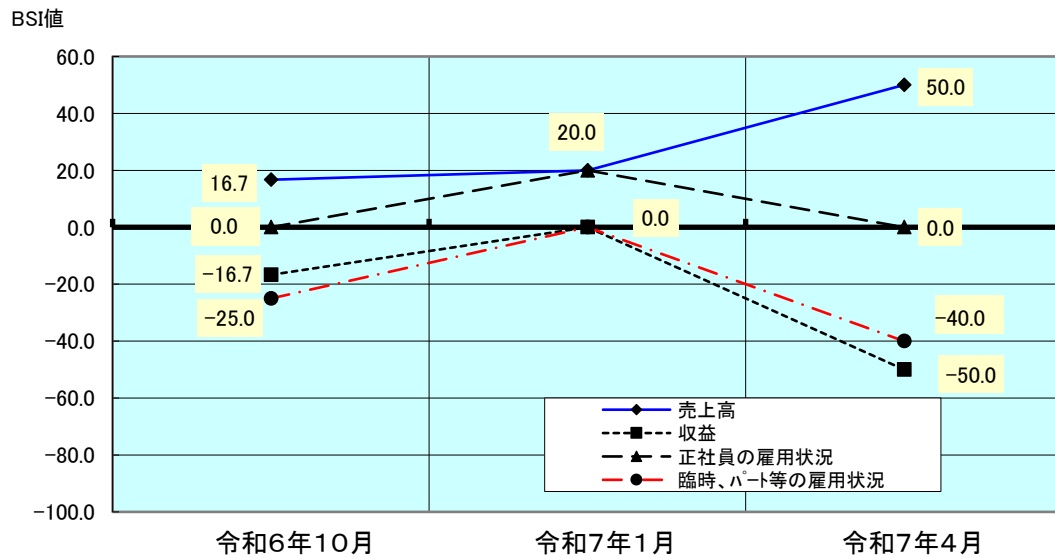
【建設業】

- ☞「売上高」：14.3ポイント上昇し、14.3ポイントになった。
- ☞「収益」：22.5ポイント上昇し、15.4ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：21.5ポイント下降し、7.1ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：7.7ポイント下降し、△7.7ポイントであった。



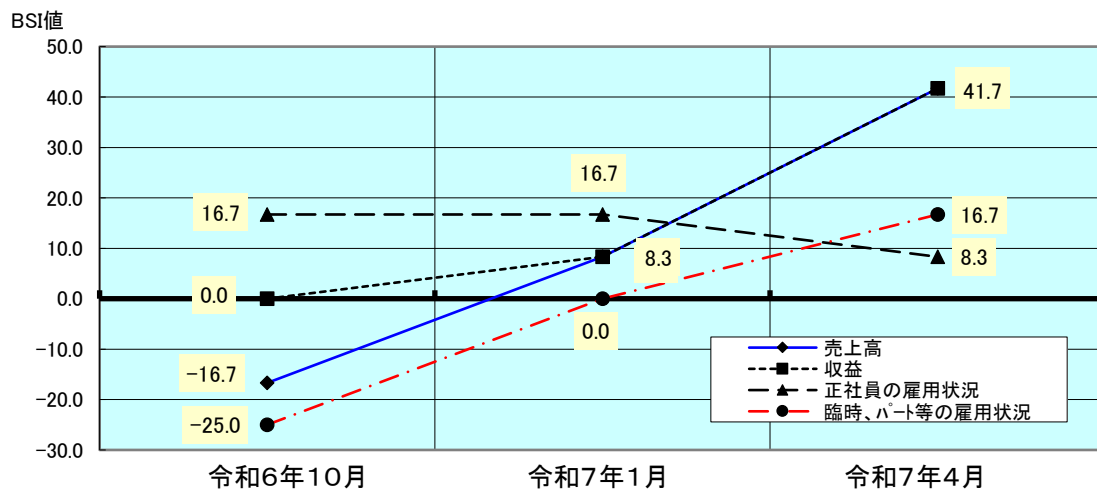
【運輸業】

- ☞「売上高」：30.0ポイント上昇し、50.0ポイントになった。
- ☞「収益」：50.0ポイント下降し、△50.0ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：20.0ポイント下降し、0.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：40.0ポイント下降し、△40.0ポイントになった。



【卸・小売業】

- ☞「売上高」：33.4ポイント上昇し、41.7ポイントになった。
- ☞「収益」：33.4ポイント上昇し、41.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：8.4ポイント下降し、8.3ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：16.7ポイント上昇し、16.7ポイントになった



【 サービス業 】

- ☞「売上高」：16.0ポイント上昇し、7.7ポイントになった。
- ☞「収益」：16.0ポイント下降し、 Δ 7.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：38.5ポイント上昇し、38.5ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：33.3ポイント上昇し、33.3ポイントになった。

